

先輩看護師 Interview



北村 天音

5B病棟(脳神経外科病棟)
2023年入職

新人看護師

先輩や同期の存在が大きな支えに。

学生時代のボランティアや実習で当院に何度もお世話になり、あたたかい雰囲気に惹かれて「就職するならここしかない!」と思いました。1年目は想像以上に大変な毎日でしたが、プリセプターさんが優しく丁寧に指導してくださったおかげで、新しい業務にも安心してチャレンジできました。また一番励みになったのは、「ナラティブ」や「茶話会」で同期の仲間たちと会って悩みを共有できたこと。「大変なのは自分だけじゃないんだ」と気づけたことで気持ちが楽になり、前向きに頑張る原動力につながったと思います。



塚本 真浩

2A病棟(ICU)リーダー
2019年入職

中堅看護師・ジェネラリスト

いつかDMAT隊員として活躍したい。

看護師を志したのは、東日本大震災のニュースでDMAT(災害派遣医療チーム)が活躍する姿を見たのがきっかけです。そこから「地域の急性期医療に貢献したい」と考え、災害拠点病院でもある当院を選びました。現在はICUで重症の患者さんをケアし、回復過程の一助となれるのが大きなやりがい。会話もできなかった状態から、笑顔で一般病棟に移られるのを見ると胸が熱くなります。またプライベートでは双子を授かり、約1ヶ月の育休を取得しました。仕事と育児の両立を応援してもらえる仕組みがあるのも当院の魅力です。



中川 京香

4B病棟(小児科・糖尿病代謝内科、泌尿器科混合病棟)プリセプター
2021年入職

中堅看護師・プリセプター

プリセプターとして後輩と一緒に成長中。

当院の自慢は、それぞれの能力やキャリアを段階的に支援するラダー制度があるところ。特に1年目の教育プログラムは充実しており、職場全体で新人をサポートする体制も整っています。私は入職4年目で初めてプリセプターを担当。自分も未熟なのに新人を指導するなんてできるのかなど不安でしたが、一緒に学ぶスタンスを心がけました。一方的に伝えるだけでなく、後輩からフィードバックを受け取って指導法を見直すことで、私も成長できた気がします。今後さらに知識と技術を磨き、後輩たちの見本になりたいです。



西村 明奈

外来 通院治療センター がん薬物療法看護認定看護師
2017年入職

認定看護師

がん患者さんの「治療と生活の両立」を支援。

血液内科と消化器内科の病棟で勤務していた時、がん薬物療法を受ける患者さんの支援に難しさを感じていました。そこで抗がん剤の副作用や症状マネジメントについてより専門的に学ぶため、認定看護師の研修を受けることに。当院では授業料を一部負担してもらえるなど認定看護師支援制度があって助かりました。また同じ分野の先輩たちのサポートや、認定看護師の知識を活かせる外来への異動もありがたかったです。今後はスペシャリストとして、患者さんのセルフケア支援や意思決定支援を行いたいと考えています。

彦根市立病院

Hikone Municipal Hospital

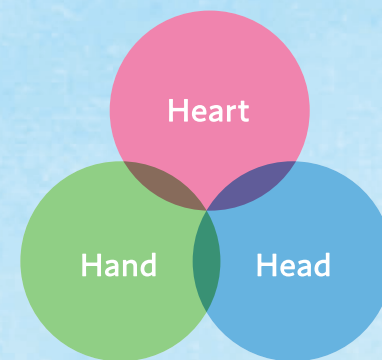
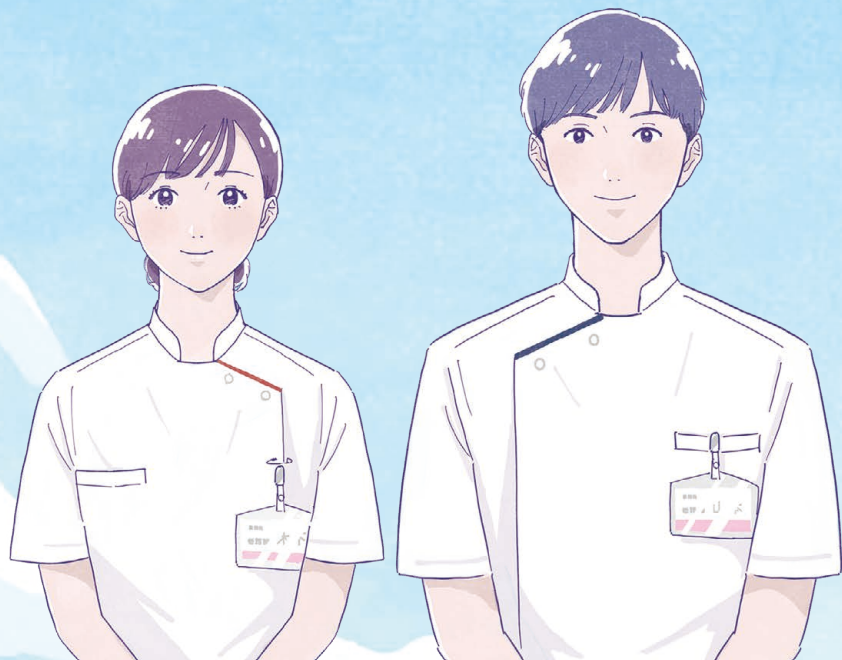
看護職員
募集案内

私らしくいられる場所。



看護部理念

豊かな人間性を育み
磨かれた知識と技術で
患者さんに寄りそった
看護を提供します



私たちが大切にしている3つのH

- Heart** 患者さんやその家族を大切に思いやる心
- Hand** 経験により熟練された確かな看護技術
- Head** 専門的な知識と判断から導かれた気づき

Message

3つの“H”を大切に、
地域医療に貢献できる
看護師を育成します。



看護師に求められるスキルが高度化している近年、当院では“看護”に集中できる環境づくりに力を入れています。例えば、タスクを看護職・多職種間で分け合う仕組み、患者さんのそばでケアする時間を確保するセル看護提供方式®の導入を進めています。また、育休中の定期面談や職場復帰支援など一人ひとりが患者さんに寄りそう看護を実践できるようサポートしています。その結果、看護師は日常で“看護”を実感でき、患者さんから「あなたで良かった」と思っていたただける、まさに「3つのH」が体现されています。皆さんもここで自分の理想とする“看護”を見つけてください。

看護部長 上村 千馨子

新人看護師教育

基本となる知識や技術の習得のほか、
職場全体で育成する体制を整え、1年間丁寧に研修を展開しています。

■ 年間スケジュール

集合研修	年間スケジュール												臨床研修
	入職前	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	・職員課 オリエンテーション (2日間)	・看護部研修 ・看護必要度 ・交流会 ・夜勤の心構え	・採血 ・新人看護師の心得 ・メンタルヘルス ・ナラティブ など	・急性期病院での役割 ・メンタルヘルス (コミュニケーション) ・ナラティブ	・フォローアップ研修 (グループワーク) ・地域看護師合同研修 ・ナラティブ	・フォローアップ研修 (グループワーク) ・地域看護師合同研修	・チーム医療 ・ナラティブ	・人工呼吸器研修 ・フォローアップ研修 (グループワーク) ・地域看護師合同研修	・受け持ち看護師の 役割 ・ナラティブ	・認知症看護 ・糖尿病看護 ・メンバーシップ	・フォローアップ研修 (コラージュ/ グループワーク) ・看護倫理 ・終末期看護 ・ナラティブ	・災害看護 ・フォローアップ研修 (振り返り) ・ナラティブ	・修了式
	入職前	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	・インターンシップ2日間 (希望部署2か所)			・ローテーション研修 (入退院支援室 / 内視鏡センター / 血管内治療室)			・1日先輩看護師の シャドウイング		・ローテーション研修 (救急センター / 手術センター / 集中治療室)				

フォローアップ研修で
悩みを共有することで、成長を実感！

10月～11月頃、
ひとり立ちを目指します！

ラダー「新人」
卒業！

様々な部署で経験を
積んで学びを増やします

シャドウイングで先輩と1日行動を共にし、
情報収集から看護ケア・記録まで、ノウハウを吸収！

Point
すべての研修は
業務時間内に
実施しています

Pick Up!

職場内教育

新人看護師の職場内教育は、部署では全スタッフで新人看護師をサポートする体制を整えています。



Real Voice



(プリセプター) 患者さんに笑顔で丁寧に
関わり、日々成長を実感
できるのがうれしいです。
新人看護師を教えること
で私たちも成長させて
もらっています。

(新人看護師) 優しく丁寧な指導で
できることが増えて、
忙しい中にもよるこびが
あります。感謝の気持ち
を忘れずにがんばり
ます。

研修

茶話会
同期とのリフレッシュや
振り返りを目的に、毎月開催しています。
新人主体の研修です。

ナラティブ
経験した看護を語り、他者と共有しながら
看護を深めています。

地域看護師合同研修
湖東地域にある4つの病院の新人看護師が
集まり、研修を行っています。

看護師教育体制

当院では、看護師一人ひとりが主体的に
院内外の研修や自己学習などで学びを
深め、それらを活かした看護実践を部署で
評価し、自身のキャリアを形成しながら
看護の専門性が高められるよう「看護
実践能力習熟段階(ラダー)」を用いて
支援を行っています。
新人看護師には、基礎教育で学んできた
ことを基盤に主体的に学び、看護師に
必要な基本的な能力を習得できるよう
教育を行っています。

- レベルⅣ** より複雑な状況において創造的な実践を行い、組織や分野を超えて参画する
- レベルⅢ** 幅広い視野で予測的に判断し実践を行い、ロールモデルとなる
- レベルⅡ** 個別の状況に応じた判断と実践を行う
- レベルⅠ** 標準的な実践を自立して行う
- 新人** 必要に応じ助言を得て実践する

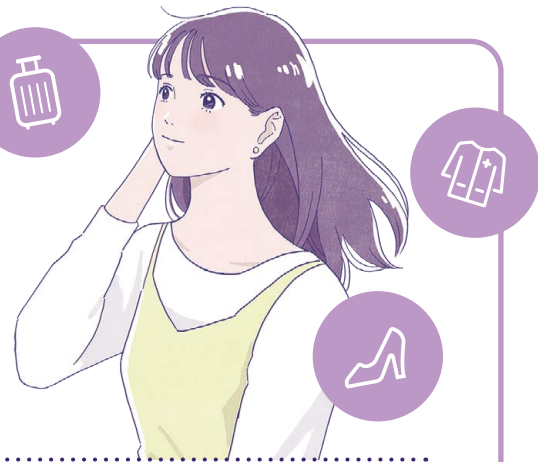
当院の強み! チーム医療

当院には多くの医療チームがあります。看護師
はじめ医師やメディカルスタッフで構成し、
それぞれの専門性を発揮し、患者さんの
療養をサポートしています。
看護師は、患者さんの暮らしを見据え、病を
抱えながらも生活できるよう、患者さんの
変化に対する
気づきを大切に
チーム医療の
要となって活躍
しています。



彦根市立病院の

Work Life Balance



働き方改革について

彦根市立病院では、寄りそう看護の実現に向け、セル看護提供方式®の導入を進めています。

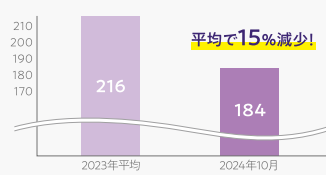
セル看護提供方式®とは？

看護師は、ナースステーションではなく患者さんのそばで看護業務を行い、ペアで協力しながら看護を提供します。

- 患者さんに向き合える時間が増え、寄りそう看護が実現できます。
- 常に看護師が患者さんのそばにいますので、タイムリーにケアが提供できます。
- ナースステーションと病室の移動など業務のムダが少なく、残業時間の抑制につながります。

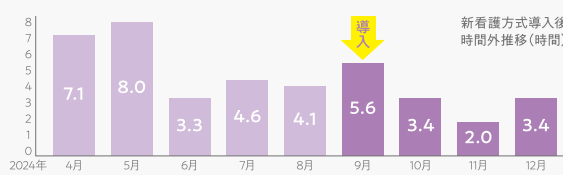


■1日あたりのナースコールの平均件数

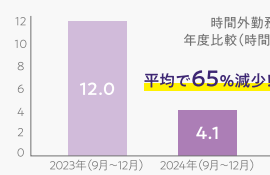


対象：当院でセル看護提供方式®導入を試験的に実施した6A病棟

■1人あたりの時間外勤務時間数



対象：当院でセル看護提供方式®の導入を試験的に実施した5A病棟の看護師30名



タスクシェア

多職種が互いの専門性を活かしながら協働することにより、看護師が患者さんのそばでより看護に専念できる環境の実現を目指しています。

▶看護師と臨床検査技師の協働では、適切な温度管理のもとでの輸血の搬送、血液培養検査の実施、採血技術を活かした輸液ルート確保などが実践されています。



子育て支援について

産・育休中

- 産後6ヶ月に1回を目途に面談を行っています。環境が大きく変わる中で様々な不安を払しょくするとともに、復帰後どのように働いていきたいかのすり合わせを行います。

職場復帰時

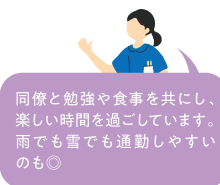
- 出産前に所属していた部署への配属を原則としています。慣れない育児と仕事の両立の中、慣れた業務で復帰時の負荷を減らすことが目的です。
- 仕事と家庭のバランスを考慮して、男性女性問わず多くの職員が育児支援制度を利用しています。適宜、相談に応じながら復帰支援を行っています。

福利厚生

看護師寮(賃貸)

病院から500mほどのびわ湖のほとりに立地しています。

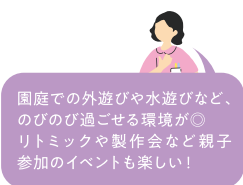
オートロック ワンルーム 家賃補助あり



同僚と勉強や食事を共にし、楽しい時間を過ごしています。雨でも雪でも通勤しやすいのも◎

院内保育所「やよい園」

病院敷地内・夜間保育ありの保育園のため送迎の負担が少なく、急な体調不良も安心。ママ・パパの職場復帰をサポートします。



園庭での外遊びや水遊びなど、のびのび過ごせる環境が◎リトミックや製作会など親子参加のイベントも楽しい！

数字でわかる彦根市立病院

病床数

438床

※2024年3月31日時点

看護師数

367名

認定看護師数

15名

平均年齢

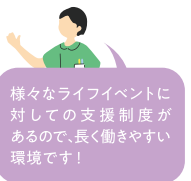
37歳

男性看護師

41名

平均勤続年数

13年



様々なライフイベントに対する支援制度があるので、長く働きやすい環境です！

月平均残業時間

7.8時間

(2024年4月～12月実績)

有給取得平均日数

18日

※年次有給休暇13.1日、夏季休暇4.9日
(2024年1月～12月実績)

開設年

1891年



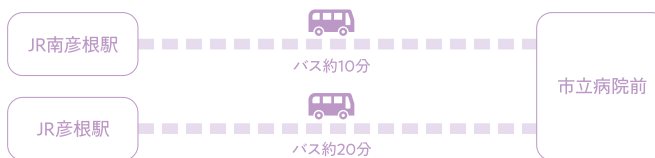
看護部全体として、残業時間の抑制に努めています

ACCESS

アクセス

公共交通機関をご利用の場合

- JR南彦根駅からバス約10分「市立病院前」下車すぐ
- JR彦根駅からバス約20分「市立病院前」下車すぐ



お車をご利用の場合

- 名神彦根インターから彦根駅方面へ出、国道8号線に入る。高宮町交差点を右折、びわこ方面へ直進(車約20分)



彦根市立病院
Hikone Municipal Hospital

〒522-8539 彦根市八坂町1882
TEL:0749-22-6050 FAX:0749-26-0754

- 採用お問い合わせ先
彦根市病院事業職員選考委員会事務局(市立病院事務局 職員課内)
TEL:0749-22-6050(内線:3111)
E-mail:syokuinka@ma.city.hikone.shiga.jp
<https://www.municipal-hp.hikone.shiga.jp/recruit/index.html>

リクルートサイトは
こちらから▶



彦根市立病院 看護部公式

Instagram

病院説明会・採用の最新情報や
働く看護師の日常の様子をお届けしています！

Follow Us!

@hikonehospital

